

谷川岳

山行日：2024.10.11~12 会山行 10名参加

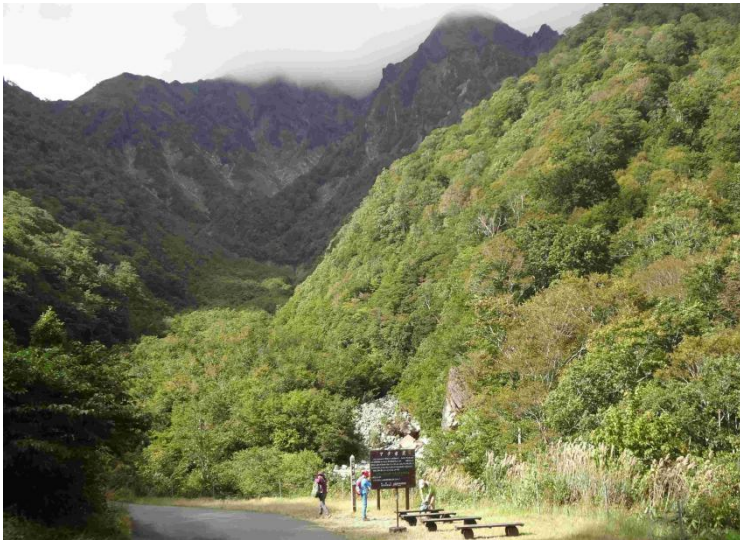
天候：晴れ 記：t h

コース：11日 上毛高原駅/8:00 - 谷川ロープウェイ/9:00 - 一ノ倉沢出合/10:00 - 巖剛新道取付/10:40 - 第一見晴らし/12:00 - 西黒尾根合流/14:30 - 肩ノ小屋/16:40 泊 12日 肩ノ小屋/6:30 - 谷川岳トマの耳/6:40 - オキの耳/7:10 - 奥の院/7:22 - タイムアップ(ノゾキ手前)7:50 - 肩ノ小屋/9:00 - 熊穴沢避難小屋/10:40 - ロープウェイ/11:50 - バス乗車/12:22 - 上毛高原駅/13:20

3年越しの計画をようやく実施出来たが、今年は紅葉が遅れておりドンピシャのタイミングではなかった。

明るく開けたマチガ沢右岸沿いに登山道はある

マチガ沢と好対照の幽玄な一ノ倉沢出合



まずは集合写真



いざ日本三大急登巖剛新道から西黒尾根を目指して



最初はゆっくりと

振り返ると湯檜曾川対岸に白毛門-朝日岳の稜線が見えてきた





第一見晴らし、ここまでは緩やかな登山道だったが



ロープ、クサリが連続しての急登開始



谷川岳特有な蛇紋岩が濡れて滑ってやばい状態



そしてハシゴが



4時間を要して西黒尾根に合流 天神尾根を見る



一ノ倉沢岩場でトレーニングをしてきたクライマーが降りてきた



日本三大急登西黒尾根の稜線



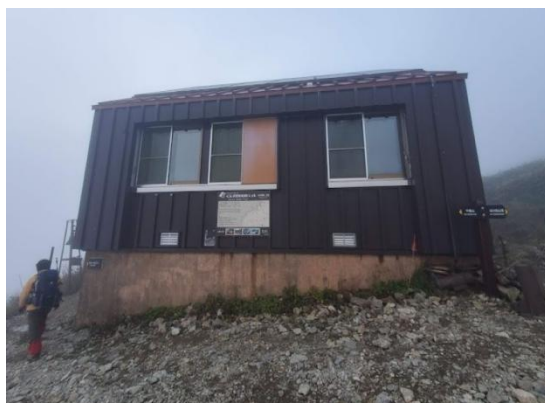
氷河で削られて滑らかになった蛇紋岩を慎重に通過



道標を見てホッとする



夕暮れに近い 16:40 に肩ノ小屋に着く



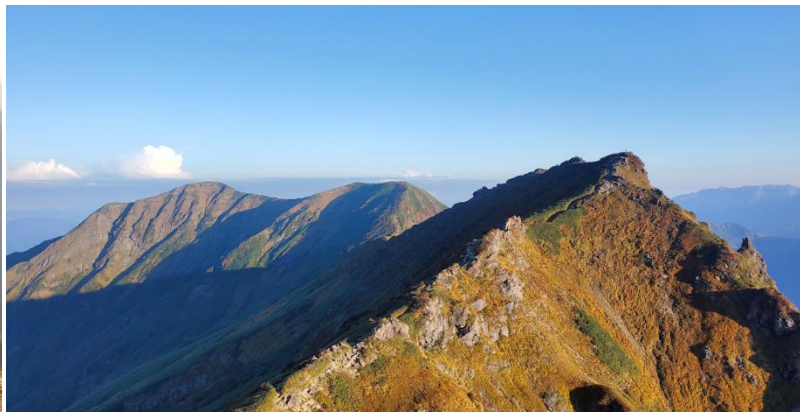
小屋番さんから諸々の案内、お湯、水は無料で給水あり



翌朝も快晴、一ノ倉岳へ目指して



トマの耳 次はオキの耳へ



右奥の稜線が仙ノ倉山～平標山への尾根道 アップダウンを繰り返して行く谷川岳で一番ハードな縦走路



一ノ倉岳へ奥ノ院を通過



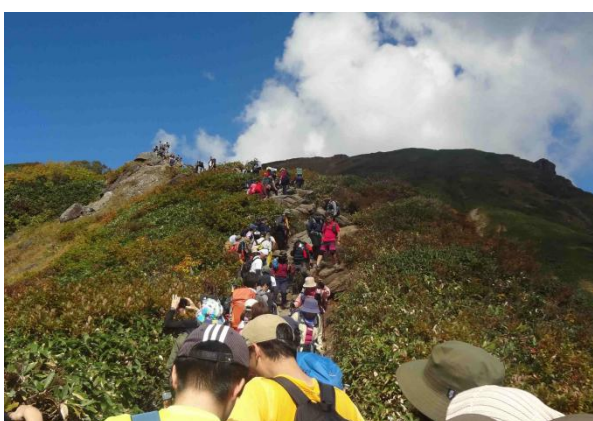
8:00 タイムアップとなり一ノ倉岳手前で引き返すことに



一ノ倉沢を上から覗く



天神尾根ロープウェイ駅から谷川岳山頂へは渋滞が始まっていた



昨日の巖剛新道の登攀で満足してしまい、ロープウェイを使わない山行計画はどこへやらあっけなく田尻尾根の下山はあきらめ、ロープウェイにて降りることにあっさり衆議一決猫の耳状の谷川岳の見納め

